

令和8年8月27日

各報道機関文教担当記者 様

防災・復興人材特別プログラム 防災士受験資格が得られる科目を今年度も開講

令和6年能登半島地震を受け、専門知識を生かして被災地支援や自治体との連携を図る人材の育成が急務となりました。本学では、地域の復旧・復興に貢献できる高度人材と社会の防災・減災に貢献できる人材の育成を目指し、令和7年4月に「防災・復興人材特別プログラム」を立ち上げました。

このたび、本プログラムの主要科目である「防災・復興学入門A・B」(※)の一部を報道公開します。

この科目では、文理医の各分野の教員や外部専門家による講義と実践的なグループワークを通して、防災・減災、復旧・復興に必要な知識とスキルを多角的に学び、将来、防災士として地域で活躍するための基礎力を養います。本科目を受講することで「防災士」(日本防災士機構認定資格)の受験資格を得ることができます。初めて開講した昨年度は、本科目の受講者から約100名の防災士が誕生しました。

当日は、外部講師による普通救命講習を行い、救急法の基礎を実践的に学びます。つきましては、当日の取材・報道をよろしくお願いいたします。

※ 防災・復興学入門A・B

開講期間：令和8年8月29日、30日、31日、9月1日

対象：全学生（学士課程の学生だけでなく、大学院学生も履修可能）

※「防災・復興学入門A」については、高校生も科目等履修生として履修可能。単位修得によりKUGS特別入試の出願資格が付与される。また、社会人などを対象とする金沢大学リスクリソングプログラムに今年度新設された「防災・復興リーダー育成プログラム」においても「防災・復興学入門A」を履修可能。

「防災・復興学入門B」報道公開

取材対応日時：令和8年9月1日(火) 10時30分～12時00分

場 所：金沢大学 自然科学大講義棟 1階 大講義室A

内 容：傷病者の観察の仕方や一次救命処置（心肺蘇生、AEDを用いた電気ショック、気道異物除去）など

取材を希望する場合は、別紙2の取材申込書を8月30日(日)までにご送付ください。

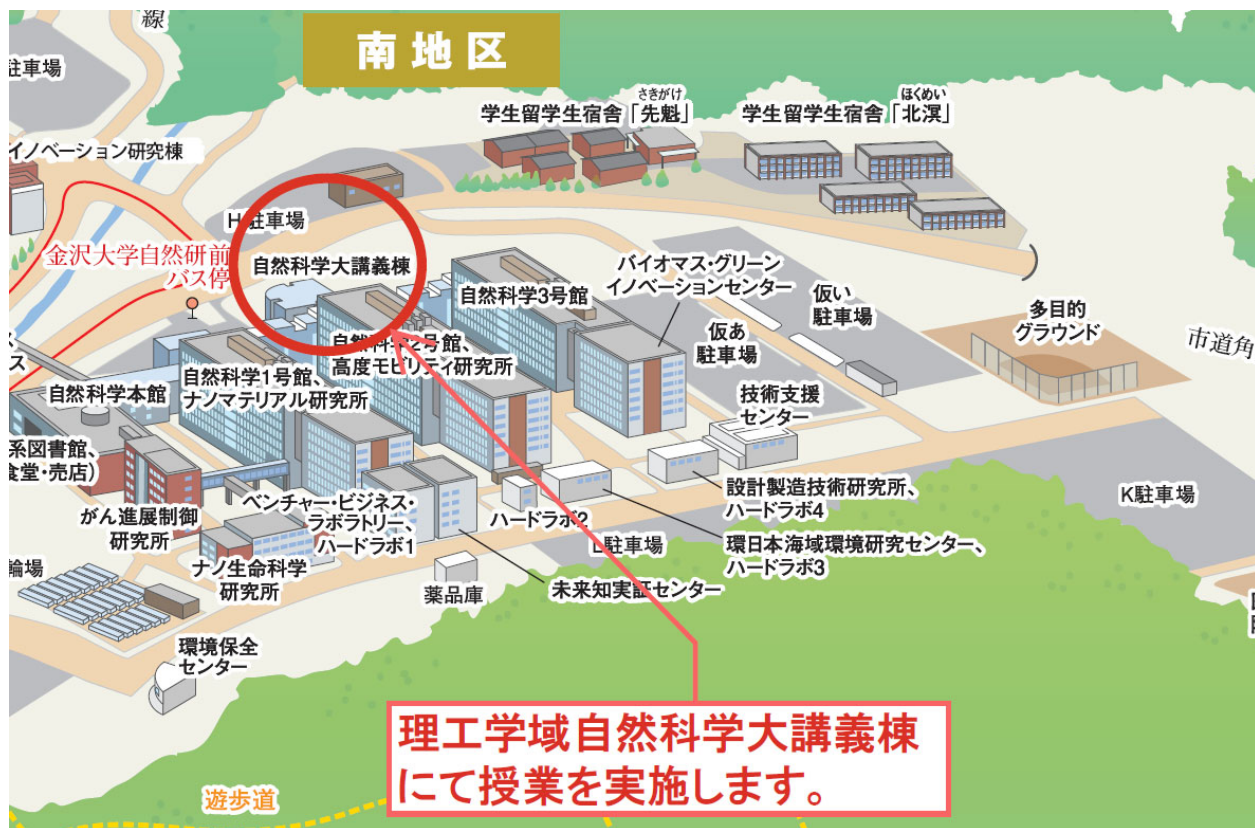
【本件照会先】

金沢大学学務部学務課 加藤、岡崎

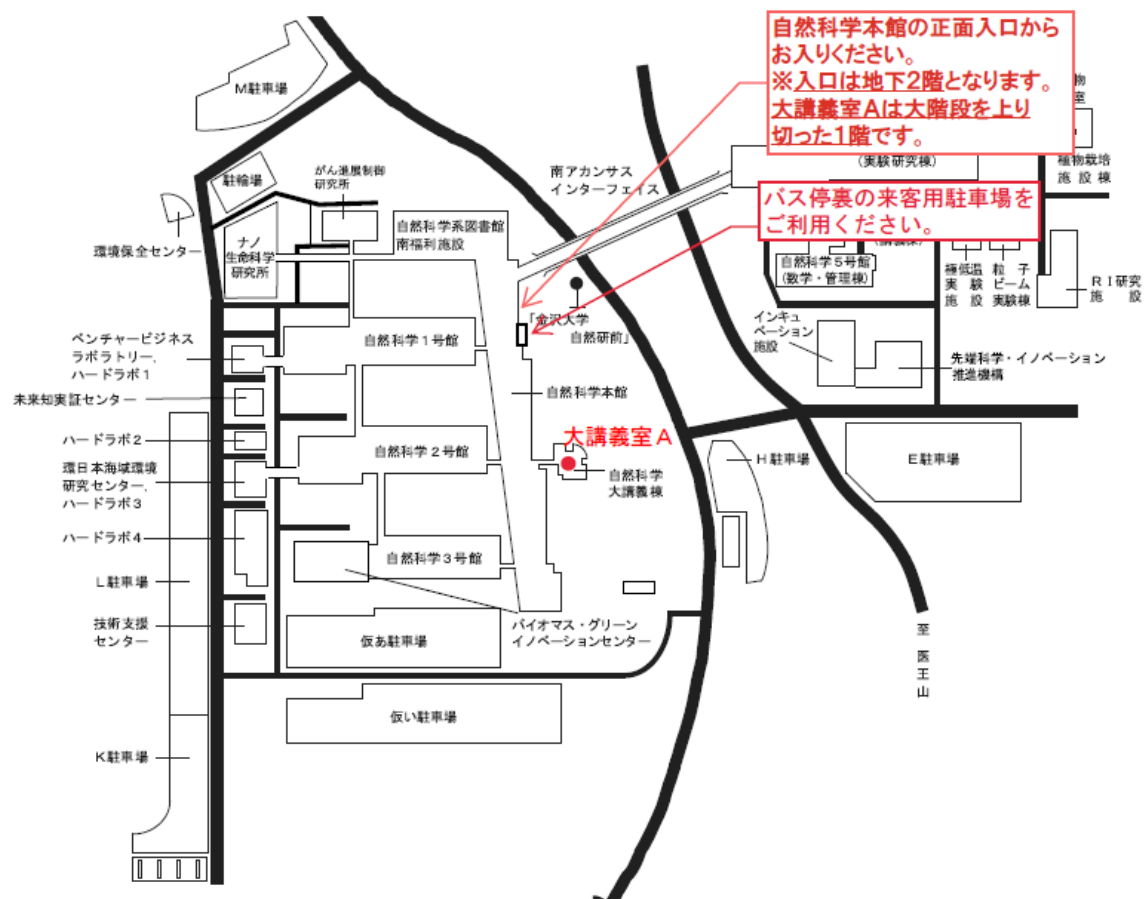
TEL：076-264-5155

E-mail：bousaifukko@adm.kanazawa-u.ac.jp

会場案内図



理工学域構内案内図



取材を希望する場合は、

8月30日（日）までに、下記の宛先へ、本申込書を添付し、メールによりお申し込みください。

【担当】

金沢大学学務部学務課

bousaifukko@adm.kanazawa-u.ac.jp

申込日：令和8年8月 日

防災・復興人材特別プログラム「防災・復興学入門B」報道公開

取材申込書

報道機関名： _____

取材記者名： _____ 様

連絡先： _____ (_____)

同行者（記者を除く）： _____ 名

カメラ等の台数： _____

(例) テレビカメラ 1台

取材時間（予定）： _____ : _____ ~ _____ : _____

- ・ 当日の記者受付はありません。
- ・ 別紙1の地図を参照いただき、直接教室までお越しください。
- ・ キャンパス敷地内では社章をご着用ください。
- ・ 撮影・取材対象の学生には、必ず同意を得てください。

【本件照会先】

金沢大学学務部学務課 加藤，岡崎

TEL：076-264-5155

E-mail：bousaifukko@adm.kanazawa-u.ac.jp